

# 2019年度南富良野こざくら園事業実績報告書

## 第1 総括

障がい者支援施設南富良野こざくら園は平成元年に開設し、開設満30周年を迎えることができました。ご利用者個々のニーズを汲み取りながら豊かな生活を送ることができるよう、福祉サービスを推進するとともに、地域とのふれあいを大切にし、地域社会への積極的な参画を図りました。また、年間事業テーマ「一視同仁（すべてに平等に分け隔てなく接すること）」に基づき、誰もが生きる喜びを実感でき、安心して暮らせる施設づくりを目指しました。

私達施設職員は、障がい者個々の人権を尊重し、様々な障がいを有していても多くの方々のご協力により、ご利用者個々の自己実現を目指し、必要とされる福祉サービスの提供を行いました。また、市町村や他の障害福祉サービス事業所、保健・医療機関等との連携を図り、ご利用者個々のニーズや多様化する地域福祉のニーズへの対応に努めました。

なお、2019年度は次の事項を重点にサービスの提供を努めました。

### 1 個別支援計画の充実

ご利用者・ご家族の要望や意向を汲み取り、一人ひとりに適切なライフスタイルの形態と個別支援計画の充実を図り、安心とゆとりある生活につながるよう努めました。また、適切なアセスメントやモニタリングを実施することで、サービス内容を常に見直し、障がい特性や疾病等を踏まえた専門性やサービスの向上に取り組みました。

### 2 虐待防止及び権利擁護の推進

全国的にも後を絶たない人権侵害等虐待事件の発生について、事案を風化させないためにも権利擁護に関する障害者虐待防止法、障害者差別解消法等の関係法令違反の無いよう理解に努め、虐待防止に関する内部研修会の実施や外部研修会に参加し、人権侵害根絶に向けた取り組みを実施しました。

### 3 防災・防犯対策の整備

平成28年に発生した台風10号による水害の被災並びに平成30年北海道胆振東部地震を踏まえ、ご利用者の安全確保に対する「各種災害を想定した防災対策の強化」に努めました。また、社会福祉施設整備等における国庫補助に係る非常用自家発電装置の整備を行いました。必要備品を整備し防犯意識を高めるとともに、関係機関と協力し地域との防犯対策について緊急事態の発生に備えました。

### 4 人材の定着化を目指した職員育成

各大学・専門学校等へ積極的に訪問することで関係性を強化し、実習生の受け入れや情報交換を行いました。また、法人本部と連携し、人材の確保及び定着化を図りました。

### 5 感染症の予防強化

インフルエンザやノロウイルス等の感染症について、年間を通じて予防対策を講じ、ご利用者の健康管理を第一に各種対策の強化を図りました。また、オゾン発生器を購入し、園内の環境衛生及び感染症予防に努めました。

### 6 職員の健康増進及び職場環境の推進

「働き方改革」で推奨されている有給休暇の取得等を積極的に実施し、職員の健康増進及び働きやすい職場環境の推進を図ることで、ご利用者に対する良好な支援の提供に努めました。

### 7 南富良野こざくら園開設満30周年記念事業の実施

南富良野こざくら園開設満30周年記念事業として、記念式典と一部道外旅行等の記念事業を実施しました。

## 第2 運営組織（令和2年3月31日現在）

### 1 職員配置状況

区 分	園 長	サービス 管理責任者	総務課	支援課	臨時	短時間	計
男 性	1	1	1	9	3	1	16
女 性			1	6		4	11
計	1	1	2	15	3	5	27

## 第3 ご利用者の状況（令和2年3月31日現在）

### 1 各ユニットの男女別状況

区 分	東棟	西棟	計
男 性	25		25
女 性		14	14
計	25	14	39

### 2 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最小 年齢	平 均
男 性	2	2	5	13	1	1	1	79歳	18歳	42.4歳
女 性	0	1	5	3	1	3	1	79歳	29歳	47.4歳
計	2	3	10	16	2	4	2			44.9歳

### 3 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視 覚 障がい	聴 覚 障がい	言語 障がい	体幹機能	心臓 疾患
男 性	13	18	0	1	0	0	0	7	2	0
女 性	4	2	3	1	2	0	1	2	1	2
計	17	20	3	2	2	0	1	9	3	2

### 4 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男 性	0	0	0	1	7	17	25	5.64
女 性	0	0	0	0	7	7	14	5.50
計	0	0	0	1	14	24	39	5.57

## 第4 事業と運営方針

### 1 事業の内容

#### (1) 生活介護事業 定員：40名（男性25名、女性14名）

ご利用者が日中に、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、食事の介護・入浴・排せつ・洗濯及び生活全般に関する相談を行いました。また、日中活動並びに創作的活動の提供、その他の便宜を適切かつ効果的に行いました。

#### (2) 施設入所支援事業 定員：40名（男性25名、女性14名）

生活介護のご利用者に対し、夜間等における入浴・排せつ・食事の介護等を行いました。また、その他の便宜も適切かつ効果的に行いました。

#### (3) その他の事業

短期入所事業	田宮臨さんが29日間短期入所事業のサービス利用を行いました。 (令和元年10月28日～11月25日)
日中一時支援事業	日中一時支援事業のサービス利用はありませんでした。

### 2 運営方針の内容

#### (1) 総務課・総務係

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と、安定した施設経営を目指しました。

施設運営	障がい福祉サービスにおける各種法令、基準を遵守し、介護給付費の請求事務を適正に行いました。また、予算の執行状況等を定期的に確認し、施設運営の安定化に努めました。
施設等保全管理	ご利用者の生活環境と生活支援向上並びに職員の労働環境推進のため、必要に応じて庁舎管理等を行いました。 (主な実施事業) (1) 各種デジタル印刷機更新購入事業 (2) 感染症対策用オゾン発生器購入事業 (3) 支援員室、厨房休憩室エアコン取付工事 (4) SP用非常用自家発電設備部品等取替工事 (5) 非常用自家発電設備整備事業
食事サービス提供 (栄養ケアマネジメントの導入)	給食委託業者と連携し、衛生管理の向上及び感染症対策の徹底を図り、ご利用者に対して安心、安全な食事の提供に努めました。災害時に備えた非常食について定期的に在庫等を確認し、適正に管理を行いました。ご利用者の栄養上の課題に着目し、生活機能の維持や疾病等の改善を図るために、栄養ケアマネジメントを実施し、個々のご利用者に配慮した食事提供に努めました。
メニューの多様化	定期的に嗜好調査を実施し、ご利用者の希望が反映された献立作りに配慮すると共に、行事食や選択メニューを実施するなど、ご利用者が季節感、満足感が得られる食事提供に努めました。
職員の健康管理と業務計画の推進	定期健康診断、生活習慣病予防検診を実施し、職員の健康保持を推進しました。また、職員の健全な心身を保つために、活気ある職場づくりに努めました。
防災・防犯体制の整備	大規模な災害の発生に備え、早期に円滑なサービスの再開が図れるよう各種マニュアルの整備を進めました。停電時の電源確保のため、社会福祉施設整備事業の国庫補助金を活用し、非常用自家発電設備の整備

	<p>を図りました。防犯対策については、駐在所との協力体制を図り、ご利用者の安全確保に努めるとともに、施設庁舎の自己点検の実施や備品の整備を進めました。</p> <p><b>【実施訓練内容】</b></p> <p>(1) 合同防災避難訓練 (5月30日)</p> <p>(2) 日中想定避難訓練 (7月24日)</p> <p>(3) 水害避難訓練 (8月20日)</p> <p>非常食提供訓練</p> <p>(4) 夜間想定避難訓練 (9月13日)</p> <p>(5) 日中活動時地震避難訓練 (12月19日)</p> <p>非常食提供訓練</p>
--	---

## (2) 生活支援課・生活支援係

人としての暮らしをより充実していただくため、日常生活の向上を目指すとともに、個々のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供につながる生活支援を行いました。

個別支援計画の作成	一人ひとりの障害や、ニーズに応じた適切なサービスを提供するためにご利用者・ご家族の意向に沿った個別支援計画を作成しました。ケースカンファレンスを実施し、必要となるアセスメント及び生活していくうえでの課題となるモニタリングを必要に応じて修正し、生活環境を総合的に考慮しながら豊かな暮らしの実現を目指しました。
生活支援の充実	ご利用者個々の障がい特性を考慮したリズムある生活を整え、暮らしに生きがいを感じられる生活支援の充実を図りました。食事・入浴・排泄等の支援においては、必要に応じて個別支援ケース計画書を作成し、ご利用者個々の意思を尊重した支援及び潤いのある支援の提供に努めました。
高齢者支援	「ゆとり」と「やすらぎ」のある支援を提供し、食事・健康面に配慮した潤いある生活環境に努めました。毎日のメディカルチェック（健康度・体力）を行い、体調面の些細な変化への迅速な対応に努めました。日中活動支援や余暇活動を通じて、残存機能の保持に努めるとともに、生活像を通じてご利用者個々の課題を模索しました。
外部研修の参加	道社協や各協会が主催する研修会へ出来る範囲で参加をし、職員個人の成長や意欲の向上に繋げました。職員個々に職務遂行上必要な基礎的知識・技能の習得を図るとともに、他職種との交流による自己研鑽意識の醸成を図りました。
強度行動障害支援者養成研修の参加	今年度は強度行動障がい支援者養成研修への参加はありませんでしたが、強度行動障がいを有するご利用者への支援等においては、研修修了者を中心にケース検討会議等を行い、適切な支援サービスの提供に努めました。
権利擁護の推進 (危機管理・虐待防止委員会の活用)	北海道障がい者条例、障害者虐待防止法、障害者差別解消法等の関係法令を遵守し、虐待防止を推進しました。定期的に内部研修会を実施し、関係法令に関する理解を深め、虐待防止・権利擁護の意識向上に努めました。また、危機管理・虐待防止委員会を定期的に開催し、「ヒヤリ・ハット事例」の検証を行い、今後の支援対策や改善策を講じ、怪我・事故の未然防止に努めました。

	障がい者週間記念事業において、障がい分野事業所合同で権利擁護に関する内部研修会を実施し、支援困難事例における情報交換等、虐待根絶に向けた取り組みを行いました。
実習生とボランティアの受け入れ	専門学校等の学生実習を積極的に受け入れるとともに、施設の役割や仕事の内容について情報提供を行い、将来の人材の確保に結びつくよう求人活動を行いました。また、施設行事や各イベントにおいてはボランティアを受け入れることで、地域の協力者に支えられていることの自覚を持つとともに、地域福祉の拡充における意識付けを行いました。
感染症対策・予防の徹底	感染症対策に関する備品導入を整備するとともに、感染症蔓延防止に向けた意識を高めることを目的に、外部研修会等に参加しました。また、ノロウイルス感染時には、富良野保健所等の関係機関と連携を図り、中央棟廊下間仕切り扉を活用する等、適切な対応を行うことで短期間でのノロウイルス終息に繋がりました。また、オゾン発生器を導入し感染症予防に努めるとともに、感染症マニュアルの改訂を図り、職員個々の感染症予防に関する意識の醸成を図りました。
30周年記念旅行(新規)	開設満30周年目の年にあたり、虹の会・家族の会と協力を図り、更にご利用者・ご家族との親睦を深めることを目的として、記念式典並びに道外・道内への記念旅行を実施しました。

### ①生活介護事業（生活支援）

人としての生活がより充実したものとなるよう、日々の暮らしに配慮しました。身だしなみや居住空間等の衛生面にも気を配り、個々のニーズに応じた環境の整備を行いながら生きがいのある生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めました。

#### ◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	食事、歯磨き、服薬、衛生、排せつ、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理、棟内及び居室内生活における情緒の安定等を行いました。
個室化の充実	棟内の整備及びご利用者個々の希望に合わせて居室内生活空間の充実を図りました。
定期巡回	ご利用者への体調確認、行事連絡、話題提供を行いました。
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定に繋がる個別支援を提供しました。
高齢者に対する支援	身体機能等が低下している高齢者に対して、適切な支援・介護・見守り支援を行いました。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じて血圧測定を実施しました。
食育環境づくり	ご利用者個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮において個別支援を行いました。
施設イベント	施設間交流会、花見食事会、スポ・レク交流会、合同花火大会、ふれあいフェスタ、ハロウィンバイキング、クリスマス会、節分、ひな祭り、お疲れさま会等を実施しました。
町内行事	湖水まつり、神社祭、小学校運動会・学芸会、中学校吹奏楽等の町内行事に参加しました。

#### ◇活動支援科：日中活動◇

個々のニーズや特性に応じた日中活動を提供し、生産活動や創作活動を実施しました。また、個別活動を通じて意欲の増進と情緒の安定を図り、楽しみのあるサービス内容の充実を図りました。

《生産科～生産活動》

むぎわら班	畑作業、農産物販売、ゴミ分別を実施しました。
あおぞら班	リサイクル活動、創作品販売を実施しました。
いんさつ班	封筒、伝票、チラシ、諸台帳、名刺等の印刷を実施しました。

《創作科～なごみ班》

創作活動	ふれあいフェスタの作品展示、みんなあーと出展を実施しました。
演芸活動	記念式典、スポ・レク交流会、ふれあいフェスタ、ぴあ・すてーじ「よさこい披露」を実施しました。

《創作科～なごみ班（個別活動）》

生きがい活動	創作活動、カラオケ、園芸活動を実施しました。
体力作り	ウォーキング、散歩、軽体操を実施しました。
写真撮影	ふれあいフェスタでの活動風景の展示を行いました。
自立課題活動	定期的なモニタリング及び改善を行い、本人のペースに合わせた個別活動を支援しました。

◇生活支援課：健康支援係◇

ご利用者の体調に配慮しながら協力医療機関との連携を図り、疾病の早期発見・早期治療に努めました。また、年間計画に沿った保健衛生・健康支援を行い、心身共に健康で豊かな生活を送ることができるよう必要な支援を行いました。

定期通院	各診療科目における定期通院及び、日中・夜間問わず、必要に応じた通院を行いました。
各種検診	緑陽台歯科検診、前期健康診断、胃がん検診を行いました。
感染症予防対策	6月初めに施設内でノロウイルスの集団感染があり、罹患者（疑いも含む）はご利用者と職員合わせて17名でした。 2月に施設内でご利用者のインフルエンザ感染があり、罹患者（疑いも含む）はご利用者と職員合わせて4名でした。 感染症罹患時には、感染症マニュアルに沿って対応し、中央棟間仕切り扉やオゾン発生器等も活用しました。
口腔ケア	毎食後等に歯磨き支援を行う事で、口腔内の清潔に努めました。
緊急時の対応	緊急時は医療連絡網に沿い、迅速且つ的確な判断を行い対応しました。
その他	必要に応じた処置、服薬管理を行いました。また、定期的に血圧・体重測定を実施し、健康管理に努めました。

◇生活支援課：地域移行科◇

社会での暮らしが実現できるよう、地域移行に向けた支援を行いました。ご利用者の生きがいを踏まえ地域生活に必要なスキルアップを目指すとともに、公共交通機関を利用した町外外出や調理実習等に対する余暇活動の充実を図り家庭生活に近づいた支援を行いました。

施設外支援	施設外支援に必要なスキル習得を図ると共に、ご利用者の心身のケアに努め、無理なく施設外支援を行うことが出来るよう、支援を行いました。また、定期的に巡回支援を行い、事業所の担当者と情報共有を行いました。
施設内支援	地域生活に必要なスキル習得を図る施設内での個別支援を行いました。
地域生活移行支援	女性ご利用者2名、男性ご利用者3名を対象に、敷地内の自立訓練棟を活用した地域生活体験を行いました。町内での買い物訓練や、調理実習等の地域生活スキル向上に繋がる個別支援を行いました。

その他	<p>地域生活体験時に避難訓練を実施しました。</p> <p>12月3～9日の期間で、障がい者週間記念事業に係る各種行事を実施しました。</p> <p>(1) 3～9日 町内各事業所作品展示</p> <p>(2) 5日 映画上映会、障がい分野3事業所合同内部研修会</p> <p>(3) 7日 第14回南富良野町社会福祉大会 (会長表彰～職員3名、たこ焼き販売協力)</p>
-----	---

#### ◇ご利用者自治会活動の支援（虹の会）◇

意見交換や暮らしに必要な情報提供を行い、ご利用者の考えを大切にしながら、主体的に各種事業や計画立案等の活動ができるように側面から支援しました。ご利用者の地域奉仕活動を工夫し、障がい者の社会参加の機会を広げるように努めました。

事業・行事の立案	自治会総会、定期役員会、すずらの会役員会を実施しました。
情報提供	ポスター、資料作成を実施しました。
自動販売機	自動販売機を活用し、ジュース等の販売を行いました。
各種委員会	定期的にご利用は自治会「虹の会」役員会を開催しました。
誕生会	毎月実施している誕生会に係る各ご利用者への誕生日プレゼントを助成しました。
施設内清掃活動	定期的な施設内の清掃活動を実施しました。
施設外清掃活動	クリーン活動（ゴミ拾い）を実施しました。
地域奉仕活動	一味園売店ボランティア

#### ◇「家族の会」の事務局支援◇

「家族の会」との相互関係を図り、コーヒーショップ「りとり」の営業を進めました。また、各種事業が円滑に推進するよう連携に努め、事務協力を進めました。

#### ②施設入所支援事業

住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行い、生活の主体者であることを実感できる支援に努めました。

日常生活での支援	主に夜間帯の日課に基づいて起床、就寝、睡眠、更衣、食事、服薬、歯磨き、衛生、排せつ等の生活支援を行いました。また、ご利用者個々の能力に応じて個別支援を行い、生活空間の充実を図ることで情緒の安定等を図りました。
個室化の充実	棟内の整備及びご利用者個々の希望に合わせて居室内生活空間の充実を図りました。
就寝前支援	各ご利用者の居室内の寝具の確認や、就寝前のトイレ誘導等、就寝前に必要な個別支援を行いました。
職員による定期巡回	夜間及び深夜帯の安全面や体調面を確認する為、定期的な施設内巡回を行いました。
行動障がい者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定に繋がる個別支援を提供しました。
高齢者に対する支援	身体機能等が低下している高齢者に対して、適切な支援・介護・見守り支援を行いました。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じて血圧測定を実施しました。

### 3 職員の研修、研究体制

○関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研修事業名	参加職員	参加延人数
北海道社会福祉協議会	サビ管	1人
日本・北海道知的障害福祉協会	園長・支援員・事務員	3人
北・北海道知的福祉協会	支援員	2人
その他	サビ管・支援員・事務員	10人

○施設主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研修名	開催回数	参加職員
新任者研修	合同研修4回 (5月、7月、9月、1月)	平成30～31年度採用職員
内部研修会	合同研修5回 (9月、10月、11月2回、12月) こざくら園内部研修7回 (4月、5月2回、7月2回、8月、 10月)	116名(全職員対象)
他施設視察研修	なし	なし
階層別研修	6回 (5月、8月2回、10月2回、1月)	20名(全職員対象・階層別)

### 4 年間行事実績

2019年度の年間行事実績は、別紙1のとおりです。

# 主要事業等報告書

## 【南富良野こざくら園】

### 1. 事業実施概要

月	日	期 間	内 容
4月	1日(月)		辞令交付式・新年度体制
	6日(土)		緑陽台歯科検診 ご利用者自治会「虹の会」総会
	7日(日)		北海道知事選挙・北海道道議会議員選挙
	12日(金)		大正琴演奏会慰問
	19日(金)		南富良野こざくら園開設30周年記念式典・懇親会
	24日(水)		4月誕生会
	25日(木)		春の模擬火災訓練
	29日(月)		一味園喫茶「りとる」
4月 ～5月	30日(火) 5日(日)	5日間	春季一時帰省(30日～4日旭川・空知方面) (1日～5日帯広・新得・広尾方面)
	11日(土)		富良野地区同友会施設見学
	13日(月) ～18日(土)	6日間	住田昌弘さん体験実習
	13日(月)		町外買い物外出①
	14日(火)		第1回理事会
	18日(土)		南富良野こざくら園家族の会役員会 南富良野からまつ園家族会・こざくら園家族の会合同研修会
	21日(火) ～23日(木)	3日間	満30周年記念旅行①(道外旅行、南紀・伊勢方面)
	22日(水)		法人決算監査 ご利用者自治会「虹の会」役員会
	23日(木)		富良野市民生委員施設見学
	24日(金)		5月誕生会
	29日(水)		一味園喫茶「りとる」 非常連絡網定期訓練
	30日(木)		避難訓練・合同防災訓練
6月	2日(日)		南富良野小学校運動会観覧・競技参加
	4日(火)		フルーツ演奏会
	5日(水)		非常用自家発電設備整備工事契約
	6日(木)		消防立入検査 ノロウイルス集団感染
	7日(金)		第2回理事会
	10日(月)		非常用自家発電設備整備工事着工
	13日(木)		普通救命救急講習(前期・不参加)
	19日(水)		ノロウイルス終息宣言
	22日(土)		大乘会職員交流会(パークゴルフ大会) 道北ソフトボール大会参加(窪田貞義さん、坂本千晶さん)
	24日(月)		6月誕生会
	25日(火)		定時評議員会 第3回理事会 町外買い物外出②
	26日(水)		一味園喫茶コーナー
	27日(木)		交通安全教室 町外買い物外出③

7月 6日(土)		第39回スポ・レク交流会 南富良野こざくら園家族の会総会 南富良野高校学校祭パフォーマンス観覧
8日(月)		富良野三番館移動販売
9日(火)		絵本読み聞かせ
10日(水)		町外買い物外出④
15日(月)		住田昌弘臨時生活支援員 入職 経専北海道保育専門学校2年生2名施設実習受け入れ (～7月27日)
16日(火) ～18日(木)	3日間	満30周年記念旅行②(道外旅行、仙台・松島方面)
19日(金)		こざくら園焼肉会 参議院議員通常選挙期日前投票実施
22日(月)		町外買い物外出⑤ 7月誕生会 すずらの会役員会(坂本千晶さん)
23日(火)		ご利用者自治会「虹の会」役員会
24日(水)		日中避難訓練
25日(木)		陸上自衛隊上富良野駐屯地曹友会演奏会
28日(日)		第48回かなやま湖湖水祭り参加
29日(月)		ハビタットのっぼろ施設見学
30日(火)		前期健康診断 南富良野大乘会施設見学会 女性ご利用者地域生活移行支援開始 (坂本千晶さん、中島美紀さん、～8月8日)
31日(水)		吉村英美香生活支援員 退職 一味園喫茶コーナー
8月 1日(木) ～2日(金)	2日間	満30周年記念旅行③(道内旅行、小樽方面)
2日(金)		池田敏一さん 富良野協会病院入院
5日(月)		法人定例監査
6日(火) ～8日(木)	3日間	満30周年記念旅行④(道内旅行、登別・函館方面)
7日(水)		商工会七夕祭りボランティア参加
8日(木)		鷹栖養護学校学生施設見学 ご利用者自治会「虹の会」役員会 女性ご利用者地域生活移行支援終了 (坂本千晶さん、中島美紀さん)
10日(土) ～18日(日)	8日間	夏期一時帰省(10～17日旭川・空知方面) (11～18日帯広・新得・広尾方面)
10日(土)		ふくしあ夏祭りボランティア参加
11日(日) ～12日(月)	2日間	酒向大樹さん現場実習(札幌養護学校)
12日(月)		未帰省者外出(幕別町)
14日(水)		池田敏一さん 旭川医科大学付属病院転院
18日(日)		連合町内会夏祭りボランティア参加
19日(月)		名寄市立大学3年生2名施設実習受け入れ (～8月31日)
20日(火)		水害避難訓練・非常食提供 北落合老人クラブ施設見学
21日(水)		6・7・8月誕生会
26日(月)		合同花火大会
29日(木)		南富良野町福祉スポーツ大会

8月 ～9月	31日(土) 1日(日)	2日間	全道施設職員軟式野球大会
	1日(日)		遠藤靖子さん入所(北の峰病院入院)
	2日(月)		すずらんの会役員会(坂本千晶さん) 三森和男さん 北の峰病院入院
	7日(土)		第37回ふれあいフェスタ
	9日(月)		GHスタッフ合同研修会
	10日(火)		南富良野町幾寅保育所 芋拾い体験 南富良野町地域子育て支援センター 芋拾い体験 三森和男さん 傘寿(80歳誕生日)
	11日(水)		道北スポーツ交流会参加 池田敏一さん はらだ病院(旭川市) 転院
	12日(木)		胃がん検診
	13日(金)		夜間避難訓練
	14日(土)		南富良野大乘会施設見学会 道の駅感謝祭出店
	17日(火)		南富良野神社祭典
	27日(金)		9月誕生会
	30日(月)		一味園売店ボランティア
10月	2日(水) 3日(木)	2日間	上川総合振興局集団指導 上川総合振興局給食指導
	8日(火)	10日間	男性ご利用者地域生活移行支援開始 (杉本親弘さん、柴口清二さん、水野誠さん～17日)
	11日(金)		第4回理事会
	16日(水)		池田敏一さん 退所 町内青空市①開催 南富良野小学校学芸会公開観覧
	17日(木)		町内青空市②開催
	18日(金)		満30周年記念旅行⑤(富良野市)
	23日(水)		10月誕生会
	24日(木)		高岡正紀さん 退所
	26日(土) ～28日(月)	3日間	ねむの木学園運動会・施設視察研修(静岡県)
	28日(月)	12日間	旭川福祉専門学校こども学科1年生2名実習 (～11月9日) 旭川大学短期大学部幼児学科1年生2名実習 (～11月9日) 田宮臨さん 短期入所利用(～11月25日) 後期健康診断
	29日(火)		消防立ち入り検査
	30日(水)		一味園喫茶「りとる」
	31日(木)		齋藤幸夫さん 入所 ハロウィンバイキング
11月	6日(水)		上川総合振興局運営指導監査
	11日(月)		インフルエンザ予防接種
	13日(水)		婦人科検診
	19日(火)		ふらの三番館出張販売
	25日(月)		一味園「よさこい」発表
	27日(水)		一味園喫茶「りとる」
	29日(金)		11月誕生会
	30日(土)		道北知的障がい福祉施設第7回びあ・すてーじ参加(旭川市)
12月	3日(火) ～9日(月)	7日間	法人定例監査 障がい者週間(作品展示) 障がい者週間表敬訪問
	5日(木)		障がい者週間映画上映会 障がい者週間3事業所合同権利擁護・虐待防止研修会

7日(土)		第14回南富良野町社会福祉大会 (会長表彰～職員3名、たこ焼き販売協力)
12日(木)		後期普通救命講習
16日(月)		三森和男さん 退所
17日(火)		クリスマス会
19日(木)		日中活動時避難訓練～非常災害食提供訓練
22日(日)		南富良野高等学校吹奏楽部定期演奏会
23日(月)		12月誕生会
24日(火)		一味園喫茶「りとる」
25日(水)		虹の会クリスマスケーキ提供
28日(土) ～1月5日(日)	8日間	冬期一時帰省(28～1月4日旭川・空知方面) (29～1月5日帯広・新得・広尾方面)
31日(火)		年越し
1月 1日(水)		初詣
4日(土)		富良野広域連合南富良野消防消防出初式
6日(月)		1月誕生会
14日(火) ～15日(水)	2日間	酒向大樹さん 現場実習 鳴海優治さん 施設見学(14日のみ)
22日(水)		第5回理事会
27日(月)		本部町交流事業幾寅獅子舞参加 嚙下調査実施(ご利用者)
30日(木)		名寄市立大学准教授施設見学
2月 3日(月)		節分
11日(火) ～16日(日)	6日間	道北アート展出展(旭川市)
12日(水)		道北アート展見学
17日(月) ～18日(火)	2日間	酒向大樹さん、鳴海優治さん 現場実習
14日(金)		第16回法人研究発表会
27日(木)		第6回理事会
3月 3日(火)		ひな祭り
5日(木)		法人定例監査
19日(木)		お疲れ様会
24日(火)		第7回理事会
27日(金)		遠藤靖子さん 退所
30日(月)		第2回評議員会
31日(火)		酒向大樹さん、鳴海優治さん 入所 退職者辞令交付

## 2. 短期入所及び現場実習実施概要

氏名	期間	実施日程
田宮 臨さん	29日間	令和元年10月28日(月)～11月25日(月)
酒向 大樹さん	2日間	令和2年 1月14日(火)～ 15日(水)
	2日間	令和2年 2月17日(月)～ 18日(火)
鳴海 優治さん	2日間	令和2年 2月17日(月)～ 18日(火)